



Micro Cleaner®

RUST REMOVER

マイクロクリーナー ラストリムーバー

改訂日:平成21年4月20日
株式会社タックアンドカンパニー
東京都練馬区高松3-2-8
TEL:03-5848-9240

製品安全性データシート (SDS)

1. 化学物質等及び情報

化学物質の名称	マイクロクリーナーラストリムーバー
会社名	株式会社タックアンドカンパニー
住所	東京都練馬区高松3-2-8
担当者名	新井田 康介
電話番号	03-5848-9240
FAX番号	03-5848-9241
推奨用途及び使用上の制限	洗浄剤

2. 危険有害性情報

GHS分類	分類基準に該当しない
分類の名称	
健康に対する有害性	
急性毒性(経口)	区分4
急性毒性(経皮)	区分外
急性毒性(吸入)	区分外(蒸気)
皮膚腐食性/刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷	区分2
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)	分類できない
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	区分2(血管、肝臓、膵臓)
吸引性呼吸器有害性	
環境に対する有害性	
水生環境有害性・急性	分類できない
水生環境有害性・慢性	分類できない

絵表示又はシンボル



危険有害性情報

飲み込むと有害の恐れ
皮膚に接触すると有害の恐れ
長期、又は反復暴露により臓器を損傷の恐れ
飲み込んで気道に侵入すると有害の恐れ

3. 組成・成分情報

単一物質・混合物の区分

混合物

成分

チオグリコール酸アンモニウム(メルカプトカルボン酸)
ノニオン系界面活性剤
アニオン系界面活性剤
純水

4. 応急措置

皮膚に付着した場合

直ちに水道水で十分に洗浄する。

目に入った場合

直ちに多量の清水で15分以上よく洗う。処置後念のため医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

被災者に意識のある場合は水を飲ませ、吐かせずに医師の診断を受ける。意識のない場合は直ちに医師の診断を受ける。

吸入した場合

気分が悪くなった場合は空気の新鮮な場所に移し休ませる。それでも気分が良くならない場合は医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

本剤は多量に水分を含むため、そのままでは引火・発火性はない。ただし周辺火災の場合は、本剤と他の酸化剤が触れることでの隔離し、周辺に散水して延焼を防ぐ。

消火材

・水、炭酸ガス、ドライケミカル等の一般消火材

消火方法

・注水、水噴霧、各種消化材を使用する

6. 漏出時の措置

陸上の場合

・多量に流失した場合は盛り土等で流失を防止し回収する。
・少量の場合は、ウエス、モップ、砂等で吸い取る。

水上の場合

・本剤は水溶性のため、水中に流失したものは回収不可能なので流失は絶対に避ける。

7. 取扱及び保管上の注意

取扱い

・液が皮膚や目、口に付着しないように十分注意する。
・他の洗剤類とは混合しないこと。
・金属と接触すると着色するため、使用する容器、器具類はガラス、陶器、ポリエチレン製のものにする。
・一度容器から出した製剤は元の容器に戻さないこと。

保管

・直射日光、火気、熱源から避ける。
・転倒、落下、損傷が起こらないように保管する。
・幼児の手の届く場所に保管しない。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

- ・通常の換気状態で使用可能

保護具

- 目に対する保護具…ゴーグル
- 手に対する保護具…ビニール手袋
- その他…不要

9. 物理的及び科学的性質

外観・状態	微褐色の液体
臭い	アンモニア臭がある
比重(密度)	約1.1(25°C)
融点	0°C以下
凝固点	データなし
沸点	約100°C
蒸気圧	データなし
自己揮発性	データなし
pH	7~9未満
引火点	測定できない

10. 物理的及び科学的性質

安定性	通常の保管状態では安定
危険有害反応可能性	それ自体では反応しない
避けるべき条件	なし
自己反応性・爆発性	なし

11. 有害性情報

急性毒性	混合物としては情報なし。
皮膚腐食性／刺激性	皮膚及び粘膜を刺激する。
その他毒性	データなし
生態影響	データなし

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	データなし
水生環境慢性有害性	データなし
分解生成物	N 2.5% P 0% 化学的要求酸素量(COD):2600ppm(1%水溶液)

13. 廃棄時の注意

廃棄時の注意	事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、または知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合は、そこに委嘱して処理する。
--------	---

14. 輸送時の注意

輸送時の注意	該当しない
国連分類	該当しない
国連番号	該当しない
	運搬に際しては容器の破損、漏れ、栓の閉まり具合を確かめ、火気、衝撃、転倒、落下、破損、漏洩を生じないように積み込み、荷崩れ防止を確実に実施する。 ※その他輸送関係法規を厳守する。

15.適用法令

適用法令	化学物質管理促進法 (PRTR)	該当しない
	労働安全衛生法	該当しない
	毒物及び劇物取締法	該当しない
	船舶安全法	該当しない
	航空法	該当しない

16.その他の情報

* 本資料は製品に関する情報提供を目的としたものであり、記載のデータや評価に関しては当該製品のすべての安全性やその他特性を保証するものではなく、経験に基づきひとつの目安として参考にするものです。実際の使用にあたっては十分ご理解の上でお取り扱いください。